

令和7年度 施策評価シート

1. ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030 における位置づけ

施策体系	分野	02 生きがい・文化・スポーツ ～うるおいのある豊かなまち～		
	施策	06 文化 ー魅力の発信と人々の参加・交流を通し、未来につながる文化を創造するまちを目指しますー		
重点プロジェクト		いきいき“元気・健康”プロジェクト		
総合戦略		ふじみ野市への新しい人の流れをつくる 安全・安心な暮らしを守るとともに、デジタルの力を活用した魅力ある地域を構築する		
主管課	市民活動推進部 文化・スポーツ振興課	評価責任者	吉村 敏世	
		評価日	令和8年6月2日	
関連課	市民課、市民総合窓口課、協働推進課、学校教育課、社会教育課（公民館）			
目標	文化芸術を通して多様な市民の参加・交流を図るとともに、ふじみ野市の文化的な魅力を発信することで地域の活性化につなげます。また、市民や文化芸術団体等のネットワークを形成し、市民等が文化芸術に親しむ機会づくりや地域文化芸術活動の推進を図ります。			
施策目標の実現に向けた取組	（1）文化芸術に親しむ機会づくり ○アーティスト等が活動しやすい環境整備、文化施設における公演・展示会等の開催、アウトリーチやまちかどコンサートなど文化芸術体験機会を創出し、市民が地域で多様な文化芸術に気軽に親しみ交流することのできる環境づくりを進めます。 （2）文化の担い手の育成 ○次世代の文化創造を担う子どもの豊かな心や創造性を育むため、子どもの頃から文化芸術に触れる機会を充実します。 ○文化芸術体験ワークショップ（主として中学生対象）や市民の文化活動支援を行うため、高い専門性を有する文化芸術コーディネーター、ボランティアなどの人材確保を進めます。 （3）文化芸術活動を支える仕組みづくり ○ふじみ野市文化協会をはじめ、市内で活動する文化芸術団体及び市民、市、指定管理者等の多様な主体が連携・協働して、市の文化芸術活動等の活性化を行うため、文化団体間のネットワークの構築を進めます。			

2. 施策指標と達成状況

※網掛けの指標は後期重点プロジェクトに該当する指標です。

施策指標	指標1	指標名	文化施設（事業・管理）に対する満足度【総合戦略】							
		説明	多様な機能を持つ文化施設の使いやすさや事業展開等について、市民ニーズを把握するとともに、より充実した運営を図るために指標として設定。指定管理者において満足度調査を実施する。							
		単位	%							
	成果	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
		目標値	70.00	70.00	70.00	75.00	75.00	80.00	80.00	
		実績値	90.20	90.40						
	指標2	指標名	文化芸術事業への参加者数【総合戦略】							
		説明	市民が参加した文化芸術事業の参加者数。（前年度比約5%増を目標値とする）							
		単位	人							
	成果	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
		目標値	6,480	6,800	7,140	7,500	7,880	8,280	8,700	
		実績値	10,772	7,072						
	指標3	指標名	ステラ・イースト施設利用者数							
		説明	改修前の上福岡公民館・コミュニティセンターの利用者数（51,913人）、旧勤労福祉センター（29,281人）から毎年1%増加を目指していく。							
		単位	人							
	活動	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
		目標値	53,913	69,238	84,864	85,712	86,569	87,434	88,308	
		実績値	58,417	83,538						
	指標4	指標名	ステラ・ウェスト施設利用者数							
		説明	旧大井中央公民館（94,304人）から毎年1%増加を目指していく。 ※実績値の算出方法：新規導入の来館者カウントシステムの総来館者数から図書館利用者を差し引いた人数。							
		単位	人							
	活動	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
		目標値	95,729	351,391	354,904	354,904	354,904	354,904	354,904	
		実績値	347,912	348,841						
	指標5	指標名	上福岡西公民館大規模改修事業の進捗率							
		説明	上福岡西公民館大規模改修工事の進捗率。（設計・工事に要する期間の割合から進捗率を算出）							
		単位	%							
	活動	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
		目標値	31	57	100					
		実績値	31	57						

3. 施策への投入コスト

(単位：千円)

		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
支出	事務事業費	1,402,190	3,257,988	1,767,294	0	0	0	0
	人件費	53,618	53,405	55,899	0	0	0	0
収入	特定財源	1,149,255	2,948,497	1,465,381	0	0	0	0
	一般財源	306,553	362,896	357,812	0	0	0	0

4. 評価対象年度の施策実施内容

※網掛けの指標は後期重点プロジェクトに該当する取組です。

	実施内容	実施実績と効果	主な事務事業
取組① 【総合戦略】 文化芸術に出会う 機会の提供と交流 促進	文化芸術企画提案型委託事業や文化芸術未来応援事業、アートフェスタふじみ野などを実施し、積極的に多様な事業を展開したことで市民に文化芸術に触れる機会を創出した。	文化芸術企画提案型委託事業16件、文化芸術未来応援事業4件、アートフェスタふじみ野(33企画)など文化芸術に触れる機会の提供及び世代や地域を超えた交流を促進した。	文化振興事業
取組② 【総合戦略】 文化の担い手の育 成	アウトリーチ事業や文化芸術活動地域支援事業を通して、市内小中学校からの派遣要請に対しアーティストを派遣し、子どもの頃から様々な分野の文化芸術に触れる機会を提供した。また、伝統文化芸能保存継承事業についてもワークショップの分野を拡充して実施した。	地域で活動するアーティストを知るとともに、本格的な生演奏やアーティストのキャリアに触れることで次世代の担い手子どもたちに、文化芸術の魅力を伝えた。また、お囃子や日本舞踊等のワークショップを開催するなど、伝統文化芸能に触れる機会を創出することができた。	文化振興事業
取組③ 【総合戦略】 文化の魅力発見・ 発信	アート発見・発信プロジェクトとして市民との協働により「ART88vol.11」を発行した。また、本庁舎のギャラリー及び大井総合支所の展示スペースを貸出し、市民の文化活動の場を提供した。	市内でまだ知られていないアートプレイスやアーティストを市民目線で継続的に掘り起こし発信するとともに、作成した冊子を様々な機会や場所で配付することで市内で活動するアーティストや市の魅力を幅広く発信した。	文化振興事業
取組④ 【総合戦略】 文化芸術活動未来 応援事業	市内の若手芸術家やアーティスト等の自主的・創造的な文化芸術活動を支援し、乳幼児からシニア、障がいのある人まで、全ての世代を対象とする文化芸術事業を実施した。また、関東大会以上の大会に出場された方への活動費用を補助した。	コンサートやワークショップなど4件を採択し団体等の活動を支援した。また、幅広い世代を対象としたコンサートや、英語を交えたアート体験など内容に工夫を凝らし、子どもから大人まで幅広い世代に文化芸術に触れる機会を提供した。	文化振興事業
取組⑤ 文化施設の整備	○ステラ・イーストホール棟の整備 令和7年8月20日に工事が完了し、9月27日にオープニング記念事業を開催した。 ○上福岡西公民館の大規模改修工事 令和7年6月に実施設計が完了、工事の入札を行い10月から着工した。	○ステラ・イーストホール棟の整備 記念事業を通して、多くの市民に新しいホール棟の特徴や魅力を発信した。 ○上福岡西公民館の大規模改修工事 各種解体工事を実施したほか、審議会及び施設利用者から意見聴取を実施し、施設名称等の検討を行った。	文化施設整備事業

5. 評価

評価	
指標の達成状況	「アートフェスタふじみ野2025」では、ホール棟がリニューアルオープンしたステラ・イーストにて、令和8年1月24日及び25日の二日間開催し、ホール事業のみならず、諸室でのワークショップや美術作品展示等、全33企画のイベントを実施した。多くのアーティストの活動の場を提供するとともに、二日間の来場者数は延べ2,700人に達し、多くの市民に文化芸術に触れる機会を提供するとともに、新たなホールの魅力を発信した。 また、市内小中学生を対象にした文化芸術活動地域支援事業を実施し、合唱、楽器演奏、演劇、美術等全13分野において各種ワークショップ等を行い、文化芸術に触れる機会の提供や居場所づくりを推進した。 令和6年度に開始した伝統文化芸能保存継承事業について、市内のお囃子などの記録保存や伝統文化芸能のワークショップを行うことにより、伝統文化に触れる機会の創出を行った。 ステラ・イーストホール棟整備については令和7年8月20日に工事が完了し、9月27日にはオープニング記念事業として、音楽家協会や東地域中学校吹奏楽部によるコンサートや屋外イベントスペースを活用したマルシェなどを実施した。 旧上福岡西公民館の大規模改修については令和7年6月に実施設計が完了し、工事の入札を行い、10月から解体工事を開始したほか、審議会、施設利用者等から意見聴取を行い、施設名称や料金等の例規改正に取り組んでいる。令和9年度のリニューアルオープンに向け、引き続き整備工事及び管理運営に関する検討を進めていく。
順調	
行政資源の活用	
適切	
取組の有効性	
有効	
施策の効果	
大きな効果が得られている	